



住みやすい町を目指して⑯

松田早春賦『第16回まつだ桜まつり』を前に…
おもてなしの心を実践

松田町観光ボランティア代表 岩本 満敏（惣領在住）

「今年も来ましたよ」、「何回見ても桜とこの景観、富士山はいいね」、「初めて訪れて満足しています」、「また来年も訪れますね」等、つくづく観光ボランティアをしていて良かったと実感する一時です。

正月明けと共に、少しずつ西平畠公園の河津桜の色彩が微妙に変化してきます。特にここ数年、桜まつりの開園日の前後に、うっすらと積雪に見舞われます。西平畠公園の主役の河津桜の蕾は、半分は開花状態で身震いして耐えている！思わず愛しさがつのります。そして凛として開花する一瞬、さながら松田早春賦の一コマですよ！

多くのお客様の心にインパクトを与える光景は、海拔170mの西平畠公園からの眺望ですね。眼前に広がる明神ヶ岳、金時山に代表される箱根外輪山、その背後に世界遺産に登録された冠雪の富士の雄姿と、眼下には足柄平野を潤してきた母なる酒匂川の流れが日差しに輝き相模湾に注いでいます。

相模湾には伊豆大島が正面に伺え、左手には大磯丘陵が続いています。西相模の足柄地域の町並みの景観を見やり、私たちの足元には菜の花の黄色とピンクの河津桜のコラボレーションも、さらなる魅力ですね。期間中の夜には、ライトアップとイルミネーションの夜桜と夜景の美しさ、その一方で足柄平野は砂金をまいたような輝きで最高ですよ。

こうした松田の早春の香りを求めて訪れるお客様の対応等に、10名余の私たち観光ボランティアの仲間があたっています。さらに、後継者を募り、共に手を携えていくため養成講座も開催中です。

活力ある町づくりの一翼を担って、「一期一会」と「おもてなしの心」を胸に、強くアピールをしていきたい。換言すれば、これからも「来て」、「見て」、「触れて」、「自然を満喫して」、「また訪ねたくなる郷」を合言葉に、お客様をお迎えしてまいります。



「おもてなしの心」でご案内を！

※「住みやすい町を目指して」活動されている方や団体が、このコーナーに掲載を希望される場合は下記までご連絡ください。

皆さんの傍聴をお待ちしています！ 第1回定例会は3月4日(火)

| | | | | | | |
|-----|------|-----|-----|-----|-----|---------|
| 委員長 | 副委員長 | 委員長 | 委員長 | 委員長 | 委員長 | 議会広報委員会 |
| 鈴木 | 齋藤 | 小澤 | 利根川 | 石内 | 飯田 | |
| 眞徳 | 永司 | 啓茂 | 浩一 | | | (右内) |

次の3月議会は、4日（火）より4月からの来年度予算を中心に審議いたします。議員の活動や新町長の考え方を知るうえで、絶好のチャンスです。ぜひ、議会を傍聴してください。

「より良い町づくり」のために、町政がどれだけ町民の皆さんに耳を傾けられ、いかに実践させていくか。町政の一端を担う町議会としても、更なる町発展のための見識が要求されています。

新町長が誕生し、新しい松田町の門出を迎えました。

編集
あとがき